

那須高原は、7 世紀に初めて温泉が発見されて以来、多くの人に親しまれてきた。今日では温泉に加え、ハイキング、キャンプ、スキー、ゴルフ、美術館めぐり、その他のレジャー活動（単にリゾートでのんびりすることも含む）が主な地域の魅力となっている。

那須ロープウェイは茶臼岳山頂近くまで観光客を運ぶ。ロープウェイ駅から茶臼岳山頂までの所要時間は徒歩で約 50 分である。あるいは、「無限地獄」と呼ばれる噴気孔から亜硫酸ガスの蒸気が噴き出している地点までハイキングすると約 40 分かかる。「無限地獄」から少し、現在地番号 24 の道標（牛ヶ首分岐点）まで戻り、道は南月山および白笹山方面へ南へ進むと、最後は沼ッ原駐車場に到着する。ロープウェイの駅から駐車場までのハイキングには約 3 時間半かかる。

那須自然研究路は、「なす高原自然の家」駐車場から始まり、大丸温泉を通る 7.6km の回路である。春には、ツツジの花のトンネルを抜けると、茶臼岳が一望できる。「なす高原自然の家」駐車場に隣接する八幡つつじ園地は約 1.6km の回路があり 30 分ほどで回ることができる。木道が多く設置されており、車椅子の人や、地面が平らでない場所が難しい人も簡単にアクセスできる。

また、自転車をレンタルして高原を巡ることもできる。多くの宿泊施設では、サイクリストのために、空気入れ、パンク修理キット、その他のサービスを提供している。タイヤがパンクした場合は、自転車用のラックを備えたレスキュータクシーも呼ぶことができる。